



# すまあい

志布志市社会福祉協議会

検索

Click!



## 第17号

平成20年11月25日発行

社会福祉法人

発行/

志布志市社会福祉協議会

志布志市志布志町志布志3222-1 (志布志市健康ふれあいプラザ内)

TEL: 472-1800 FAX: 472-1593

ホームページ: <http://shibushi-syakyo.jp/>

メールアドレス: [info@shibushi-syakyo.jp](mailto:info@shibushi-syakyo.jp)



満開のコスモス (有明町・野井倉)

## 目次

### 目次

\*平成20年度金婚式開催 ..... P2

\*第3回志布志市福祉作文・絵画コンクール・  
第2回志布志市ボランティア標語コンクール  
入賞者発表! ..... P3~

・福祉作文コンクール・最優秀賞作品紹介  
・福祉絵画コンクール・最優秀賞作品紹介  
・ボランティア標語コンクール上位作品紹介

\*輪多市のボランティア ..... P8~

・サロンボランティア研修会開催!  
・松山中学校竹ぼうき作り

・ボランティアなかよし交流会  
・ボランティアの集い〜グラウンドゴルフ大会〜

\*福祉団体紹介 ..... P10  
〜志布志市身体障害者連絡協議会〜

\*福祉事業紹介  
〜心身扶養共済制度について〜

\*シリーズ! 介護保険知っ得! ..... P11

\*心配ごと相談日程 (12月・1月)

\*温かい寄附金をありがとうございます。... P12

\*赤い羽根共同募金街頭募金を行いました!



平成20年度

# 志布志市金婚式開催

## 夫婦仲良くお元気で



祝詞・記念品贈呈にて

去る十月十日に志布志市金婚式がボルベリアダグリにおいて開催されました。  
今年金婚を迎えられたご夫婦は市内で九十二組おられ、当日の金婚式には五十九組のご夫婦が出席されました。



お神酒の席にて

まずお二人揃っての記念撮影のあと、神前にてお神酒を受けられました。

式典では、主催者を代表して、本田修一社会福祉協議会会長（市長）のお祝いのあいさつがあり、結婚五十周年の祝詞と記念品を稲付利昭・チエご夫妻（有明町）、村上綱雄・愛子ご夫妻（志布志町）、福別府福次・波ご夫妻（松山町）三組のご夫婦が代表して会長より贈られました。

来賓の谷口松生市議会議長からは「志布志市の現在の繁栄は、金婚式を迎えられた先輩方のご苦労とご努力によるものです。今後もお夫婦仲良く、いつまでも元気で過ごして下さい。」とご祝辞を頂き、参加されたご夫婦は、今まで共に歩んで来られた歴史を思い浮かべ、金婚の日を元気で迎えられたことに感激されておられるようでした。

祝宴は、井手南海男副市長の乾杯の音頭で始まり、皆様方は近況や思い出を話されたり、食事をされたり、杯を酌み交わされながらもてなしのひと時を過ごされました。

また、志布志町舞踊会の藤寿会の皆様による祝儀舞の披露や愛ゆみ幼稚園・おおぞら保育園のちびっ子たちによるアトラクションが祝宴に華を添えました。特に園児による勇ましくもかわい

いに盛り上がり、園児らのおはら節に金婚者の方々も一緒に楽しく踊られていました。

金婚ご夫妻から書いて頂いていたメッセージカードの紹介もあり、どのメッセージにも夫婦共に助け合い、支え合って金婚式を迎えられたことへの喜び、周りの方々への感謝、家族一同からの感謝と祝福などがあり、皆様のお気持ち伝わってくるようでした。

このあと、出席された皆様方の踊りやカラオケの披露があり、盛会のうちに金婚式を終了いたしました。

参加者より「よか思い出が出来た。楽しかったがよ。ありがとう。」とたくさんのお礼の言葉がありました。

金婚を迎えられたご夫妻は一日一日を大事に積み重ねられ、



食事風景



園児達による温かいメッセージ

五十年目のご夫婦揃っての金婚式は喜びもひとしおのことと思います。  
この金婚式を人生の通過点として、五十五年目のエメラルド婚式、六十年目のダイヤモンド婚式を目指し、これから先もご夫婦と一緒に健やかに過ごして下さい。



華麗な舞踊を

# 第3回 志布志市福祉作文・絵画コンクール入賞者発表

## 福祉作文

## 小学校低学年の部(1～3学年)

## 福祉絵画

| No | 区分           | 学校名    | 学年 | 氏名      | 作品名           |
|----|--------------|--------|----|---------|---------------|
| 1  | 最優秀賞<br>(1名) | 松山小学校  | 3年 | 永田 千 結  | わたしのあばあちゃん    |
| 2  | 優秀賞<br>(2名)  | 伊崎田小学校 | 3年 | 吉 元 美 穂 | わたしのあじいちゃん    |
| 3  |              | 尾野見小学校 | 3年 | 山口 光 樹  | ほくの大好きなあじいちゃん |
| 4  | 佳作<br>(5名)   | 松山小学校  | 1年 | 大 迫 博 斗 | ほくの大好きなところ    |
| 5  |              | 松山小学校  | 1年 | 井戸希梨香   | だいすきなあじいちゃん   |
| 6  |              | 安楽小学校  | 1年 | 元 村 麗 良 | けがにげないで       |
| 7  |              | 八野小学校  | 2年 | 竹 本 更 双 | 元気でなが生きしてね    |
| 8  |              | 溝ノ野小学校 | 3年 | 盛 島 拓 樹 | あじいちゃん長生きしてね  |

| No | 区分           | 学校名    | 学年 | 氏名      | 作品名           |
|----|--------------|--------|----|---------|---------------|
| 1  | 最優秀賞<br>(1名) | 伊崎田小学校 | 3年 | 紺 屋 奈 央 | あばあちゃんのかたみ    |
| 2  | 優秀賞<br>(2名)  | 山重小学校  | 3年 | 山 本 一 天 | あばあちゃん        |
| 3  |              | 尾野見小学校 | 1年 | 徳 留 一 誠 | あきあきさんとあなちゃん  |
| 4  | 佳作<br>(5名)   | 田之津小学校 | 1年 | 大 原 拓 真 | たずけてくれて ありがとう |
| 5  |              | 安楽小学校  | 1年 | 富 岡 和 樹 | あじいちゃん        |
| 6  |              | 安楽小学校  | 2年 | 高 瀬 大 雅 | しいちゃんのだれやめ    |
| 7  |              | 尾野見小学校 | 3年 | 津 島 玲 緒 | あじいちゃん、気を付けて  |
| 8  |              | 香月小学校  | 3年 | 早 田 駿 人 | 大好きなほくのあじいちゃん |

## 福祉作文

## 小学校高学年の部(4～6学年)

## 福祉絵画

| No | 区分           | 学校名    | 学年 | 氏名      | 作品名            |
|----|--------------|--------|----|---------|----------------|
| 1  | 最優秀賞<br>(1名) | 八野小学校  | 6年 | 池 元 涼   | あばあちゃん、がんばって   |
| 2  | 優秀賞<br>(2名)  | 松山小学校  | 6年 | 川 崎 尚   | 言葉でなくても伝えられる   |
| 3  |              | 松山小学校  | 6年 | 桐木 香奈江  | 姉のボランティア活動     |
| 4  | 佳作<br>(5名)   | 松山小学校  | 5年 | 江 川 千 晴 | わたしにできること      |
| 5  |              | 尾野見小学校 | 6年 | 黒木あかり   | 目まんのあばあちゃん     |
| 6  |              | 田之津小学校 | 6年 | 黒 木 叶 水 | 「命」は一つ         |
| 7  |              | 溝ノ野小学校 | 6年 | 津 島 晴 菜 | わたしにもできるボランティア |
| 8  |              | 松山小学校  | 6年 | 高 吉 知 希 | 初めての体験         |

| No | 区分           | 学校名    | 学年 | 氏名        | 作品名                |
|----|--------------|--------|----|-----------|--------------------|
| 1  | 最優秀賞<br>(1名) | 尾野見小学校 | 6年 | 上 村 隆 也   | あおええでやさしいほくのあじいちゃん |
| 2  | 優秀賞<br>(2名)  | 田之津小学校 | 5年 | 千 崎 彩 佳   | あばあちゃん大好き          |
| 3  |              | 山重小学校  | 5年 | 扇 本 さ 由 里 | 私のあばあちゃん           |
| 4  | 佳作<br>(5名)   | 安楽小学校  | 6年 | 中 村 恵     | あじいちゃんあばあちゃん       |
| 5  |              | 尾野見小学校 | 6年 | 津 島 浩 太   | ほくのあじいちゃん          |
| 6  |              | 尾野見小学校 | 6年 | 黒 石 朱 々   | あばあちゃんとの花植え        |
| 7  |              | 松山小学校  | 4年 | 池 南 千 夏   | いつまでも元気でいてね        |
| 8  |              | 山重小学校  | 6年 | 立 山 温 大   | 元気なしいちゃん           |

## 福祉作文

## 中学生の部

## 福祉絵画

| No | 区分           | 学校名    | 学年 | 氏名      | 作品名         |
|----|--------------|--------|----|---------|-------------|
| 1  | 最優秀賞<br>(1名) | 宇都中学校  | 1年 | 吉 良 浩   | 人はみんな違っていい  |
| 2  | 優秀賞<br>(2名)  | 宇都中学校  | 1年 | 倉 富 貴 裕 | ほくの家族       |
| 3  |              | 出水中学校  | 3年 | 今別由加里   | 介護福祉士になりたい  |
| 4  | 佳作<br>(4名)   | 伊崎田中学校 | 1年 | 野崎あかね   | 大切な人        |
| 5  |              | 〃      | 2年 | 吉 元 理 紗 | これからの福祉について |
| 6  |              | 志布志中学校 | 3年 | 岩 永 紗 季 | 未来の福祉づくり    |
| 7  |              | 〃      | 3年 | 上 山 真   | 祖母の一番得意     |
| 8  |              | 〃      |    |         | 該当なし        |

| No | 区分           | 学校名    | 学年 | 氏名      | 作品名               |
|----|--------------|--------|----|---------|-------------------|
| 1  | 最優秀賞<br>(1名) | 松山中学校  | 1年 | 山口 汐 莉  | 大きく育て             |
| 2  | 優秀賞<br>(2名)  | 伊崎田中学校 | 2年 | 吉 元 理 紗 | もっと身近に            |
| 3  |              | 出水中学校  | 1年 | 上川友奈奈   | 体験学習の思い出          |
| 4  | 佳作<br>(5名)   | 田之津中学校 | 2年 | 井手こころ   | 優しい花 咲かせよう        |
| 5  |              | 松山中学校  | 1年 | 谷 口 舞   | 赤ちゃんのお世話          |
| 6  |              | 志布志中学校 | 2年 | 池 宮 萌 絵 | あじいちゃん たがひ リラックス中 |
| 7  |              | 宇都中学校  | 2年 | 後水清結貴   | ほくの祖父             |
| 8  |              | 志布志中学校 | 2年 | 香 川 裕 輝 | 沖縄旅行中の祖父母         |

## 福祉作文

## 学 校 賞

## 福祉絵画

| No | 区分  | 学校名   |
|----|-----|-------|
| 1  | 小学校 | 松山小学校 |
| 2  | 中学校 | 宇都中学校 |

| No | 区分  | 学校名    |
|----|-----|--------|
| 1  | 小学校 | 尾野見小学校 |
| 2  | 中学校 | 松山中学校  |

# 第2回 志布志市ボランティア標語コンクール入賞者発表

| 賞 名  | 氏 名     | 住 所  | 作 品 名                 |
|------|---------|------|-----------------------|
| 最優秀賞 | 野 口 嵐   | 有明町  | ボランティアを育む街に 笑顔あり      |
| 優秀賞  | 福 山 吉 連 | 志布志町 | さりげなく こころをこめた ボランティア  |
| 〃    | 牧之藤 和 子 | 志布志町 | やさしさを みんなでつなごう ボランティア |

| 賞名 | 氏名      | 住所  | 作品名                       |
|----|---------|-----|---------------------------|
| 佳作 | 下 村 陽 子 | 志布志 | 助げできる 身近なことから ボランティア      |
| 〃  | 松 田 三 美 | 志布志 | 心から 声かけしよう となり近所          |
| 〃  | 岩 元 フ キ | 志布志 | あいちわがきも 手をとりあって ボランティア    |
| 〃  | 長 野 雅 子 | 志布志 | 輪を広げ 世代を超えて ボランティア        |
| 〃  | 若 松 孝 弘 | 志布志 | あなただけ 待っている人はい ずっと抱き合おう   |
| 〃  | 池田ひみこ   | 志布志 | 心のかけはし 笑顔で繋げる ボランティア      |
| 〃  | 福 永 奈 央 | 志布志 | 助けあい 声かけあって ボランティア        |
| 〃  | 森 幸 子   | 志布志 | ちがふほみでも きれいに咲こう ボランティアの輪  |
| 〃  | 井 手 利 秋 | 志布志 | 腰を掛けよう しゃべろう 誰かひいて        |
| 〃  | 中橋千代子   | 志布志 | 思い立つ日だ ボランティアのその時ぞ        |
| 佳作 | 柳 政 利   | 志布志 | 私にも 出来るあいつ運動              |
| 〃  | 小 野 奈 実 | 志布志 | ボランティア かけた言葉に 笑み返る        |
| 〃  | 曾 原 幸 子 | 志布志 | 誰かかな笑顔 やさしい言葉 心通わすボランティア  |
| 〃  | 津由美奈子   | 志布志 | 貴方の心友で広げよう ボランティアの和       |
| 〃  | 岩根三恵子   | 志布志 | 声かけも こころと笑顔のボランティア        |
| 〃  | 苑田マレ子   | 志布志 | ボランティア 人の輪結ぶ 心の輪          |
| 〃  | 徳 富 幸 代 | 志布志 | おれにもしおれにきかけて ちがひある ボランティア |
| 〃  | 和 田 義 弘 | 志布志 | 仲間どうですか？ 笑顔で一声 ボランティア     |
| 〃  | 村 岡 力 義 | 志布志 | あいつとは 心と心の かけはしだ          |



最優秀賞

小学校低学年の部

わたしのおばあちゃん



志布志市立  
松山小学校 三年  
永田 千紘さん

わたしのおばあちゃんは、七十三さいです。見た目は、だれよりも元気です。でも、実は、足を四カ所も手じゅつしています。

へいせい七年にかの屋のおぐら記ねん病いんで右こかんせつを手じゅつし、お父さんとお母さんがけつこんしたへいせい十一年にみやこのじょうの国立病いんで左こかんせつ、へいせい十二年わたしが生まれた年には石ひぎ、へいせい十四年の弟が生まれた年には左ひぎを手じゅ

つしました。

こんなに何回も手じゅつをした理由をおばあちゃんに聞いてみました。

「毎日、足がいたくてねむれないし、ちひろたちが生まれて、子もりをしないといけないからだよ。」

ということを言っていました。

今は、毎月一回、国立病いんに自分で車をうん転してけんさに行っています。そして、おじいちゃんのために、毎日ごはんを作ったり、せんたくをしたり

してがんばっています。また、おじいちゃんは、おばあちゃんのために、おふろに手すりを作って、おばあちゃんをよろこばせてくれました。

お父さんやお母さんが仕事の時に、おばあちゃんはわたしたちのために、りょう理をしてくれます。わたしは、おばあちゃんのものが大すきです。そんなおばあちゃんが、世話してくるから、お母さんたちもたすかっています。

おばあちゃんは、リュウマチで足の手じゅつをしました。今は手がパンパンにはれて、まがつてきています。とてもいたそう。その手を見て、「おばあちゃんのお手伝いをしよう。」と思いました。

そこでわたしは、ちゃんをはこぶ時、買い物に行った時は、重い物をもってあげて、少しでもおばあちゃんをたすけてあげたいと思い、手つだいをしまし

た。

わたしも、おばあちゃんから元気をもらってべん強をがんばったり、バレーをしたりして楽しくすごしています。わたしたち家ぞくが楽しく元気にくらせるのも、おじいちゃんとおばあちゃんがいてくれるからです。「いつまでも長生きしてほしい。」と思います。

自分の事は自分でがんばり、弟の出来ない事、たとえば、二人いないと遊べない遊びを弟といっしょに遊んだりときょう力したりしていききたいです。

おばあちゃんが言った言葉に、「ちひろたちがうまれてきてくれたから元気になったんだよ。」という言葉があります。その言葉を聞いてわたしは、とてもうれしく思いました。これからもおばあちゃんのために、人のためにきょう力して、これからもおばあちゃんがいつまでも元気でいれるようにしたいです。

原文のまま掲載しております

## 最優秀賞

### 小学校高学年の部

「おばあちゃん、がんばって」



志布志市立  
八野小学校 六年  
池元 涼さん  
いけもと りょう

「きゃあ。」

家の中に祖母のさけび声がひびいた。登校の準備をしていた私は、急いで祖母の部屋へ走った。すると、そこには、足をかかえてうずくまっている祖母の姿があった。

「おばあちゃん、どうしたの。」と聞くと、

「足が、足が。」

となみだを流しながら苦しんでいた。祖母のそんな苦しそうな顔を見たことのない私は、あまりのショックで動けなくなつた。父もかけつけ、祖母の様子を見ると、すぐに救急車を呼んだ。父が電話をかけている間も苦し

んでいる祖母に、私ができることは、

「大丈夫。大丈夫。」

と声をかけることだけだった。登校しなければいけない時こくになり、私は学校に向かったが、授業中もずっと祖母のことが気になる、学習には集中できなかった。

その日の夕方、父と一緒に祖母が運ばれた病院に向かった。父と一緒に先生の話聞いた。

「足の付け根の骨が折れています。手術をしないとけません。」

と、父に説明した。「えっ。手術。大丈夫かな。」と、横で聞いていて不安な気持ちでいっぱい

になった。その後、かん護師さんが祖母の病室まで案内してくれた。

「ごめんね。心配かけて。」

と言う祖母の顔が元氣そうなので、少し安心した。家に帰り私は気付いた。祖母のいない家がいかに静かでさみしいものなのかと。祖母のことを考えるとなみだが出てきた。

それからしばらく、父は祖母の様子を見たり、着がえを届けたりするために病院へ通った。

私もできるだけ祖母の顔を見に行きたかったが、毎日というわけにはいかない。にん知しようの祖母が私を忘れてしまわないか、心配で、たまらなかった。

「おばあちゃん、私のことわすれてないかな。」と久しぶりに病室に入ると、

「涼ちゃん、来てくれたの。ありがとうね。」と元氣な祖母の声。「よかった。忘れてなかった。」と安心した。

手術も無事終わり、「これで大丈夫。家に帰れるね。おばあちゃん。」とほっとしている私に

父が教えてくれた。

「ここからが大変だ。リハビリをがんばってもらわないと。」

もともと足の具合が良くない祖母が骨折してしまったので、歩けるようになるまで根気強くリハビリに取り組まなければならないそうだ。しかもかなりの時間が必要ということだ。家には様々な段差がある。もしつまずいて転んでしまったら大変だ。「つらいだろうけどもう少しがまんだね。」私にできることは、リハビリを続ける祖母を心から応援する事。

「がんばってね。おばあちゃん。」

原文のまま掲載しております



## 最優秀賞

### 中学校の部

# 「人は人みんな違っていい」



志布志市立  
宇都中学校 一年  
吉良 渚さん

小学校の六年間、わたしは障害を持つ男の子と学校生活を共にしました。みんなには「Aくん」と呼ばれていました。一年生のころAくんははっきりと言葉を話すことができなかったり、一人で着替えができなかったりしました。わたしは何で一人できないのだろうと不思議に思っていました。

ある日、担任の先生が、「みんなには、できることと、できないことがある。できる人はできない人を助けてあげよう。」

助けてあげるようになりました。Aくんを助けて、Aくんができることをうれしく思いました。けれど、わたしは間違っていました。

「ゆっくりでもできることがあるから、待ってあげようね。」と担任の先生が言ったのです。わたしは、はっとしました。Aくんだって、ゆっくりだけできることはたくさんあります。わたしは、着替えたり、他の教室に移動したりするときも、待つようにしました。

Aくんとの一歩の思い出は、小学校最後の運動会です。運動会では「ビリーブートキャンプ」

をしました。みんなで走ったり、移動したり、少しハードなダンスでした。初めのころは、Aくんは全く動けず、練習が終わることもありませんでした。けれど、みんなの動きを一生懸命まねて、少しずつ上手になってきました。移動するときも手で合図をすると、しっかりとできるようになっていったので、とってもうれしかったです。本番は、みんなで完ぺきにおどることができました。

わたしは、Aくんと六年間を過ごしたことで、そのひとにあったペースでやればいいということを学びました。

けれど、わたしは町で障害を持つ人を見かけても、自分との間に壁を作ってしまう。それはいけないことだと反省しながらもなかなか行動に移せません。

わたしの父は

「人は人」

とわたしに言います。世の中に同じ人は絶対いません。違って当たり前だと思います。ちがうからこそおもしろいのだと思います。

ます。

中学生になって、Aくんとは別々の学校になりました。けれど、わたしはAくんと過ごした六年間を決して忘れません。Aくんはわたしたちに障害を持っているても、できることがあるということを教えてくれました。そして、さりげなく手助けする大切さを教えてくれました。今、そばにAくんはいません。けれど、「人は人、みんな違っていい、お互い支え合っていけばいい」ということを心にとめておきたいです。そして、町で困っている人を見かけたら、今度こそ壁をなくして手を差し伸べたいと思います。

原文のまま掲載しております





## 第3回 志布志市福祉絵画コンクール 最優秀賞作品紹介

最優秀賞 小学校低学年の部



「おばあちゃんのかたもみ」



志布志市立  
志布志小学校 3年  
紺屋 奈央 さん

最優秀賞 小学校高学年の部



「86才!元気でやさしいぼくのおじいちゃん」



志布志市立  
尾野見小学校 6年  
上村 隆也 さん



最優秀賞 中学生の部

「大きく育て」



志布志市立  
松山中学校 1年  
山口 汐莉 さん

## 第2回 志布志市ボランティア標語コンクール 入賞作品紹介

最優秀賞

ボランティアを育む街に 笑顔あり

優秀賞

さりげなく こころをこめた ボランティア  
やさしさを みんなでつなごう ボランティア



有明町  
のぐち 嵐 様

志布志町 福山 吉連 様  
志布志町 牧之瀬 和子 様



## サロンボランティア研修会

九月十日（水）有明農村改善センターで、市内で活躍されているボランティアの方々、四十二名が参加され「ふれあいサロンボランティア研修会」を開催しました。

最初に、三グループに分かれ、サロンでも活用できる「シャッフル&ゴルフ」「競馬ゲーム」「輪投げ」の三種類のゲームを体験しました。

今回は、鹿児島市内で活躍されておられるNPOヘルスプロモーションかごしまより理事長の長井英子先生を講師に迎え「ADL高齢者体操の理論」と題して

① ADL高齢者体操の特徴について  
② 指導者に望まれること  
③ 指導するときのチェックポイント  
の講義を受けました。実技指導では体の機能を高める為に、椅子に座って行える体操やボールを使っている体操などを「もみじ」「銀座カンカン



集中しています！

娘」の曲に合わせて楽しく習いました。高齢者の孤独感の解消や心身の機能低下防止のための活動を今回の講義と実技で学ぶことのできたとても有意義な研修会となったようです。



曲に合わせて 1、2・1、2♪

### ※ADLとは

「日常生活動作」という意味です。私達が普段の生活において必要な動作（食事や排泄、入浴、移動、寝起きなど）全てのことを指します。

## 松山中学校竹ぼうき作り

九月二十四日（水）松山中学校一年生、四十六名の生徒が「総合学習」の授業で毎年恒例の「竹ぼうき作り」をしました。今年は中山光頼さん・中吉清一さん・福別府福次さん・谷山優一さん・坂元美治さんの五名の方がボランティアで、竹ぼうき作りの講師をして下さいました。

生徒達は卒業まで使うほうきを熱心に作りあげていました。

今ではお店で簡単に購入できる「竹ぼうき」ですが、地域の人と会話しながら自分で作る楽しさと喜びを知り、貴重な体験となったと思います。手作りする事で、愛着心も芽生え、物を大切に扱う気持ちも養われていくことでしょう。



講師の皆さん

「竹ぼうき」を作る人が少なくなりつつある今日、地域の方々が講師となる貴重な存在を知り、伝統的なものは絶やすことなく伝えていくことの大切さを改めて知ることの出来た学習になったことでしょう。



けっこう大変だなあ～((+\_+))



よくチリが掃けるぞお♪





レクリエーションでの様子

有明地区ではボランティアな  
よし交流会が、十月二十八日に行わ  
れました。まず、今後の活動につい  
ての話し合いを発売に行い、その後  
の交流会ではサロンでも行えるレ  
クリエーションとして、身体ほぐし  
から始まり仲間づくり・歌に合わせて  
の運動で交流を深めました。  
会員の皆さんは、各地域で高齢  
者ふれあいサロンを行ううえでい  
ろいろと勉強され、経験がある方  
が多く、動作の説明を受けられる  
と、すぐに覚えられ、曲に合わせて  
動かれておられました。皆さん、  
自然と笑いがこぼれて心も身体も  
弾む、楽しい交流会となりました。  
皆さん方の今後ますますの活躍  
を期待しております。

## 【ボランティアなよし交流会】



「はいれ！」と気合いを込めて



開会式の様子

この集いは市内各地区で活動さ  
れておられますボランティアの方  
々が一同に集まり、グラウンド  
ゴルフをプレイしながら各町の方  
々が交流を図ることを目的とし  
まして開催するものであります。  
合併後、今年で三回目の開催です。  
当日は半日の開催でしたが、各  
町のボランティアの方々は和気あ  
いあいと楽しくプレイしておられ  
、交流も深まったことと思います。

## 【ボランティアの集い グラウンドゴルフ大会】

※輪多市とは「多くのボランティアの輪を志布志市に広めましょう」の意味です。

安心を支えます

## ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償！



### 特徴

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 防災・災害のボランティア活動も補償
- ボランティア自身の食中毒や熱中症も補償
- 地震等天災によるケガも補償（天災タイプ加入の場合）

### ボランティア行事用保険

ボランティア行事に参加中のケガや賠償事故を補償！

### 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償！

### 送迎サービス補償

送迎サービス中の交通事故によるケガを補償！

掛金 Aプラン…260円 Bプラン…420円 Cプラン…590円

天災危険補償タイプもあります

お申し込み、ご照会は、志布志市社会福祉協議会へ

団体契約者

社会福祉法人  
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区麹町3-2新麹が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763  
<http://www.fukushihoken.co.jp>  
＜引受幹事会社＞日本興亜損害保険株式会社



## 志布志市の福祉団体紹介

### 志布志市身体障害者連絡協議会

志布志市身体障害者連絡協議会は、平成十八年六月二十七日に設立され、現在、松山地区、志布志地区、有明地区のそれぞれの地域で、活動を行っています。

主な活動として、松山地区では、施設見学等研修、志布志地区では、ゲートボールやグラウンドゴルフ、有明地区では、友愛訪問等を実施して会員相互の親睦を図っています。

各地区合同の活動として、ゲートボール、グラウンドゴルフをそれぞれ年一回行い各地区の会員の融和



「曾於地区大会で活躍する松山チーム」



「九州大会出場を決めた有明チーム」

を図っています。また、曾於地区や県の主催する各種大会にも出場し、知識や経験を生かしながら各地区の身障協活動を実施しています。

さて、第三十六回鹿児島県身体障害者作品展が年明け一月二十九日から五日間、鹿児島市の山形屋で開催されます。毎年、そば粉やサワイポメロ、手芸品等数多く出展し、来場者に喜ばれているところです。

一人ひとりの活動は小さいものですが、県内各地から寄せられた作品を一同に展示しての催しは、来場者はもちろん作品を作る障害者にも喜びを与えるものです。これからも、障害者の社会参加を積極的に勧めてまいります。

## 福祉事業紹介

### 心身扶養共済制度について

#### 一 心身扶養共済制度とは

障害のある方を扶養している保護者が、自ら生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一（死亡・重度障害）のことがあったとき、障害のある方に終身一定額の年金を支給する制度です。

#### 二 加入できる保護者の要件

障害のある方（次の「障害のある方の範囲」を参照してください。）を現に扶養している保護者（父母、配偶者、兄弟姉妹、祖父母、その他の親族など）であって、次のすべての要件を満たしている方です。

（ア）その都道府県・指定都市内に住所があること。

（イ）年齢が六十五歳未満であること。（年齢は毎年の四月一日における年齢です。）

（ウ）特定の疾病又は障害がなく、生命保険契約の対象となる健康状態であること。

（エ）障害のある方一人に対して、加入できる保護者は一人であること。

#### 三 障害のある方の範囲

次のいずれかに該当する障害のある方で、将来独立自活すること困難であると認められる方です。

##### （ア）知的障害

##### （イ）身体障害

身体障害者手帳を所持し、その障害が一級から三級までに該当する障害

（ウ）精神又は身体に永続的な障害のある方（精神病、脳性まひ、進行性筋萎縮症、自閉症、血友病など）

で、その障害の程度が（ア）又は（イ）と同程度と認められるもの。

#### 四 掛金月額

（ア）掛金は、毎月定められた日までに払い込んでいただきます。

（イ）掛金は、加入者の加入時の年齢により、一口当たり次のとおりです。

| 加入時の年齢       | 掛金月額    |
|--------------|---------|
| 35歳未満の方      | 9,300円  |
| 35歳以上40歳未満の方 | 11,400円 |
| 40歳以上45歳未満の方 | 14,300円 |
| 45歳以上50歳未満の方 | 17,300円 |
| 50歳以上55歳未満の方 | 18,800円 |
| 55歳以上60歳未満の方 | 20,700円 |
| 60歳以上65歳未満の方 | 23,300円 |

#### 五 年金の支給

（ア）加入者が死亡し、又は重度障害と認められたときは、その月から障害のある方に対し、次の年金が支給されます。

（イ）年金は、障害のある方の生涯にわたって支給されます。

|        |                |
|--------|----------------|
| 一口加入の方 | 月額二万円（年額二十四万円） |
| 三口加入の方 | 月額四万円（年額四十八万円） |

加入の手続き等や詳細については

市役所各福祉課の障害福祉担当窓口にお問い合わせください。

・有明本庁：四七四一一一 内線160

・志布志支所：四七二一一一 内線203

・松山支所：四八七二一一 内線272



# シリーズ！介護保険知っ得！

このシリーズでは、介護保険にまつわる情報を取り上げていきます。

Q. 介護保険を利用するには？

A. サービスの利用は「申請」から



介護保険を利用するときは、まず市町村が行う「要介護認定」を受けましょう。

## ① 申請する

申請の窓口は市町村の介護保険担当課です。申請は本人のほか家族でもできます。



※次のところにも申請の依頼ができます。（更新申請も含む）

- ・地域包括支援センター
- ・居宅介護支援事業者
- ・介護保険施設

## ② 要支援・要介護認定

申請をすると訪問調査や公平な審査・判定が行われ、介護や支援が必要な度合い（要介護度）が決まります。

### ●訪問調査

市町村の担当職員などがご自宅を訪問し、心身の状態や日中の生活、家族・居住環境などについて聞き取り調査を行います。

### ●主治医の意見書

市町村の依頼により主治医が意見書を作成します。  
※主治医がいない方は市町村が紹介する医師の診断を受けます。

### ●一次判定

訪問調査の結果や、主治医の意見書の一部の項目をコンピュータ入力し、一次判定を行います。

### ●二次判定（認定審査）

一次判定や主治医の意見書などをもとに、保健、医療、福祉の専門家が審査します。



## ③ 結果の通知

通知は申請から原則 30 日以内に届きます。要介護度に応じて、利用できるサービスや介護保険で認められる月々の利用限度額などが違います。



## 心配ごとがありましたら…

～金銭、年金、家族、住宅、ご近所トラブルなど～

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、お越し下さい。なお、相談料は頂きません。

12月・1月の日程

### 志布志本所

(志布志市健康ふれあいプラザ内)

相談日は毎週水曜日

【※12月第1週は2日(火)、12月31日は休み】

### 松山支所

(志布志市老人福祉センター内)

相談日は第1、3火曜日

### 有明支所

(志布志市市民センター)

相談日は毎月5日・20日

【12月8日(月)・22日(月)、1月6日(火)・20日(火)】

相談時間 10:00～15:00

# 皆様の善意に 感謝いたします

## 香典返し寄附金

次の方々より香典返しのお礼にかえて市社会福祉協議会にご寄附を頂きました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。頂きましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。  
(平成二十年九月一日から平成二十年十月三十一日まで)

自治会名 寄附者名 物故者名

### 松山支所受付分

(敬称略)

|          |        |
|----------|--------|
| 白坂 白坂速夫  | 故チエ子   |
| 本町 宮田トシ  | 故廣巳    |
| 射場 六反田充也 | 故サヨ子   |
| 後町 宮原次雄  | 故ヒロ子   |
| 上園 上村康子  | 故中原イク  |
| 上中 北原綾子  | 故汎史    |
| 上中 出水重雄  | 故古川シヅノ |
| 中野 古郡博雄  | 故國雄    |
| 大統 坂元茂喜  | 故ハル子   |
| 堀ノ内 金子愛子 | 故保     |
| 下村 中村俊秋  | 故トキエ   |
| 久保園 竹内睦夫 | 故スミ    |

### 志布志本所受付分

|           |       |
|-----------|-------|
| 上小西 米山スギ子 | 故義市   |
| 東京 竹井美津男  | 故濱田敏恵 |
| 下関 大迫トメ子  | 故尚敏   |
| 宇都 救仁郷貴志  | 故博    |
| 新三 北山利彦   | 故剛史   |
| 香 岡崎豊子    | 故篤盛   |
| 南清水 後藤むつ子 | 故弘志   |
| 南町 又木ナミ子  | 故哲朗   |
| 横尾下 生塩ムツ子 | 故岩戸重利 |
| 田吹野 田浦きみ子 | 故スズ子  |

### 有明支所受付分

|            |        |
|------------|--------|
| 第一上苑 東寅次   | 故レイ子   |
| 上普現堂 二川正雄  | 故ミネ    |
| 中央吉村 西川美智子 | 故村上ナツエ |
| 岩屋 川邊シヅ    | 故春男    |
| 上普現堂 牧枝一   | 故スミエ   |
| 本村 山元一郎    | 故一次    |
| 元平山 牛根キミ   | 故望一    |
| 下野井倉 入来恒子  | 故晋一    |
| 西馬場 安倉ヒサ   | 故堅藏    |
| 菅牟田 松木千恵   | 故有馬トミ  |
| 元平山 菅田広海   | 故弘子    |
| 蓬原中野 榎添博人  | 故サギ    |
| 上野紀男       | 故通次    |
| 假屋トミ子      | 故春實    |
| 二川三郎       | 故正雄    |
| 荷掛栄子       | 故良二    |
| 松田ミツ子      | 故廣美    |

|          |        |
|----------|--------|
| 上田 小牧政信  | 故ヒロ子   |
| 山久保 大野重文 | 故盛夫    |
| 樽野 土園不二夫 | 故照子    |
| 天神 加藤正人  | 故良和    |
| 大原 北園佳彦  | 故道雄    |
| 町原 杉原キクエ | 故一仁    |
| 駅通 八代正博  | 故キミ    |
| 井久保 満留勝沖 | 故井久保辰次 |
| 上宮内 外岩戸廣 | 故フチ子   |
| 上大院 森屋サエ | 故義盛    |

## 篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附を頂きました。  
地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。  
ありがとうございます。

### 志布志本所受付分

・上昭和 酒匂ツル 一〇、八五九円 (敬称略)

## 赤い羽根共同募金 街頭募金を行いました。

赤い羽根共同募金運動に伴い、十月八日(水)志布志地区にて、毎年恒例の街頭募金を行いました。当日は、民生委員やボランティアの協力のもと、多くの方の善意を頂きました。

皆様から集まりました募金は志布志市内において、ふれあいいきいきサロン、福祉団体助成、ボランティア育成事業等の財源として有意義に活用されます。多数のご協力、誠にありがとうございました。

### 〇実施場所

- ・タイヨー志布志店
- ・サンポートしづしアピア店
- ・ニシムタ志布志店
- ・エプロンロード
- ・サンキュー西志布志店

各店舗のご協力ありがとうございました。

※有明地区でも歳末たすけあい募金に伴う街頭募金を十二月一日に実施する予定です。

### 〇実施場所

- ・Aコープあおぞら店
- ・(株)ながやまハートイ志布志店

### ～街頭募金実績額～

○志布志地区 (5店舗)  
**133,182円**



皆様の善意は、地域福祉の向上に役立てられます。ご協力ありがとうございました。

